



写真 a 午前中はブルペン、守備練習など。午後は自主トレで筋トレなどを行う。27万平方メートル(東京ドーム約6個弱)の広大な敷地 / b ドミニカの若者は明るい / c 古沢コーチ。1948年生まれ、64歳。阪神で16歳(戦後最年少)で公式戦登板をし、1972年には江夏豊を差し置いて開幕投手に。2001年から毎年、4月中旬から9月までの5か月間、ここで指導している。

石井 古沢憲司コーチに伺います。古沢さんは往年の名投手ですが、どんな経緯でこちらのコーチに？
古沢 現役時代は阪神、西武、広島と移り、引退後は阪神でコーチをやっていました。コーチをクビになったとき、野球以外の仕事はできないので、面倒見が良い広島東洋カープの松田元オーナーに相談したところ「ドミニカなら仕事がある」と言われて。

自分で考えアドバイスを取捨選択できる選手が伸びる

石井 古沢憲司コーチに伺います。古沢さんは往年の名投手ですが、どんな経緯でこちらのコーチに？
古沢 現役時代は阪神、西武、広島と移り、引退後は阪神でコーチをやっていました。コーチをクビになったとき、野球以外の仕事はできないので、面倒見が良い広島東洋カープの松田元オーナーに相談したところ「ドミニカなら仕事がある」と言われて。

石井 このアカデミーにおける、コーチとしての存在意義あるいは付加価値は何だと思えますか？
古沢 難しいことですが、選手に「お金を稼げるレベル」がどのレベルかを理解させ、自分をそこまで上げるための努力をしないとダメ。

石井 ドミニカの選手たちは日本の選手と違いますか？
古沢 体が恵まれています。手が長い、足が長い、地肩が強い。ただ、教わることに慣れていない。だから、教えることに苦労しています。また、苦しいことには取り組まない。継続的な努力も苦手です。
石井 メジャーリーグで活躍中のラミレス選手なども教え子ですね。
古沢 ラミレスはアカデミーに来たときから、他の選手とは違っていました。「センスが良く、そのままでメジャーに行ける」というレベルの選手ではありませんでした。たが、コーチの指導に耳を傾け、努力も継続できた。だから、大器晩成でしたが、成長しました。一方、ドミニカにはいませんが、コーチの言うことをすべて聞くという選手は伸びません。自分の考えを持ち、さまざまなアドバイスを自分が必要なものを取捨選択できる選手が伸びます。

石井のAfter Interview

伸びる野球選手と受験生に共通点を見た

メダと、何度も説明します。極端なことを言えば、他の人が投げられない変化球を投げられれば、それで「メシが食える」。一流の選手は継続して努力をしているというのを教えています。
「子どもをアスリート選手に」と考えるなら、子どもが小さい頃から本場で学ばせ、世界を知る機会を与えたい。このアカデミーにもときどき日本から選手が来るそう。日本の野球界ではプロとアマの壁が高く交流も限定的なようだが、たとえば、高校野球のチームがここに合宿に来て、他のアカデミーとの練習試合に参加すれば、子どもたちには良い刺激になるだろう。
一方「自分が何を必要かを自分で考え、継続して努力できる人が伸びる」という古沢コーチの意見は、分野は違いますが、受験でも同じだと感じた。「教わり過ぎ」アドバイスはすべて聞く「こととはよくない」という話も。とりわけ東京での受験勉強は、塾や家庭教師に依存しすぎている。人任せの勉強で仮に大学に合格しても、それ以降が大変だ。結局「人任せの指示待ち人間」になってしまふ。勉強は方針や方法のレベルから自分で考える、ということが必要だ。

現地取材

海外で投手を育成

広島東洋カープアカデミーオブベースボール

ベースボール・アカデミーとは、メジャーリーグ等を目指す野球選手を育成する機関だ。そこには、野球でメシを食えるようになるために、日々汗を流す若者がいる。それを指導するコーチ達がいる。広島東洋カープが運営するアカデミーを取材すべく、カリブ海に浮かぶ島国、ドミニカ共和国に向かった。



石井 至

アンテナ・プレスクール代表

いい・いたる / 1965年北海道札幌市生まれ。東京大学医学部卒 (PhD)。当誌アドバイザー、駐日ドミニカ共和国大使館名誉相談役、駐日ルワンダ共和国大使館特別顧問、東京都市大学付属小学校学校評議員など歴任。『慶應幼稚舎』(幻冬舎) など著書多数。最新著は『グローバル資本主義を卒業した僕の選択と結論』(日経 BP 社)。

お話を聞かせてくれたのは

杉浦 快さん

広島東洋カープアカデミーオブベースボール 代表代理



すきうら・かい / 1984年広島県広島市生まれ。広島市立大学国際学部国際学科卒業後、2009年3月株式会社広島東洋カープ入社。2009年4月から広島東洋カープアカデミーオブベースボール勤務。2012年4月から現職。

広島東洋カープアカデミーオブベースボール

SCHOOL DATA

所在地 / KM3 1/2 Carretera Mella, San Pedro de Macoris, Republica Dominicana
ドミニカ共和国のサンペドロ市。首都サントドミンゴから東に車で約1時間。
開校 / 1990年11月
選手数 / 15名 (契約選手7人、練習生8名) (2012年5月現在)
アカデミー見学 / 応相談 (広島東洋カープ 育成部海外育成課 082-554-1000)



メジャーリーグ以外で唯一のベースボールアカデミー

石井 広島東洋カープアカデミーオブベースボール(以下、アカデミー)はどのような組織ですか？
杉浦 ドミニカ共和国に現存する31のベースボール・アカデミーのひとつです。米国のメジャーリーグ全チーム32球団30がドミニカにアカデミーを持っていますが、それ以外では、私たちだけです。
石井 選手の数は15人と意外と少ないのですか？
杉浦 2004年までは50名以上いて、メジャーリーグ傘下のドミニカン・サマリーリーグで3年連続

「限界的な選手を育てる難しさ」

杉浦 才能のある優秀な選手は、日本よりも稼げるメジャーリーグを目指すので、そちらのアカデミーに入ります。私たちのアカデミーに来る選手は、他のアカデミー

優勝したこともありましたが、財政的な理由で規模を縮小。全員が投手です。選手には2種類あり、給料が出る契約選手と、食事・宿泊・交通費をアカデミーが負担するが給料はない練習生です。契約選手は現在7名で、そのうち3名は四国アイランドリーグにいます。
石井 アカデミーの目的は？
杉浦 広島東洋カープで活躍する選手を育てることです。
石井 メジャーリーグで活躍するよう選手を育成して、契約金で儲けるのではありませんか？
杉浦 育成選手がスカウトされて球団に所属する際、その球団が広島カープでもメジャーであつても、方針として、アカデミーは契約金をもらいません。非営利の教育機関です。ただ、そもそも、私たちのアカデミーからメジャーリーグで活躍する選手を多数輩出することとは難しいのが現状です。

石井 どうしてですか？